

広島女学院大学と「包括連携・協力に関する協定」を締結しました

広島女学院大学とは、これまで留学生の進学や学生の就職において部分的な連携を行ってまいりましたが、より包括的かつ戦略的な連携体制を構築し、教育・研究活動における相乗効果を最大化することを目的として、令和7年2月27日(木)に協定を締結いたしました。

具体的には、学生のニーズに合った学びの提供として、双方の学生募集活動・広報や教育資源の相互活用、共同での教育プログラム開発などを実施する予定です。

また、国際色豊かな専門性・実践性を重視する人材育成として、留学生の大学への入学促進や学生の IGL グループへの就職促進、交流プログラムの実施などを行います。

本協定の締結により両者は互いに発展し、地域社会の発展にも寄与できるものと確信するとともに、小さな取り組みではありますが、社会減対策にもつなげていく所存です。

なお、本協定は、IGL 学園と広島女学院大学が、これまでの友好的な関係をさらに発展させ、互いの強みを活かした連携を強化することにより、教育・研究活動の活性化、人材育成の強化、国際交流の促進、地域社会への貢献を図るとともに、若手の県内での移動の促進による社会減対策にもつなげることを目的としています。

連携内容は次の通りです。

- 学生のニーズに合った学びの提供
- 双方の学生募集活動・広報
- 相互の教育資源の活用
- 共同での教育プログラム開発
- 国際色豊かな専門性・実践性を重視する人材育成
- 留学生の入学促進
- 交流プログラムの実施
- 学生の IGL グループ企業への就職促進やキャリア支援
- その他、両者の発展に寄与する活動

